

放送大学学園における特定個人情報等の安全管理に関する基本方針

平成27年11月10日

理事長決定

改正 令和4年3月29日

1. 趣旨

「行政手続における特定の個人を識別する番号の利用等に関する法律」（平成25年法律第27号。以下「番号法」という。）に基づく安全管理措置を講じるため、「特定個人情報の適正な取扱いに関するガイドライン（行政機関等・地方公共団体等編）」（平成26年特定個人情報保護委員会告示第6号。以下「ガイドライン」という。）を踏まえ、放送大学学園（以下「学園」という。）における個人番号及び特定個人情報（以下「特定個人情報等」という。）の安全管理に関する基本方針を定める。

2. 特定個人情報等の保護に関する考え方

学園では、番号法に定められた事務において特定個人情報等を取り扱う。番号法においては、「個人情報の保護に関する法律」（平成15年法律第57号。以下「保護法」という。）に定められる措置の特例として、特定個人情報等の利用範囲を限定する等、より厳格な保護措置を定めている。このため、放送大学学園の保有する個人情報の管理等に関する規程（平成17年放送大学学園規程第4号。以下「管理規程」という。）及び放送大学学園における特定個人情報の取扱いの特例に関する規程（平成27年放送大学学園規程第3号。以下「取扱規程」という。）に基づき、適正に特定個人情報等を取り扱うものとする。

3. 特定個人情報等の保護方針

管理規程及び取扱規程に基づき、特定個人情報等を取り扱う全ての事務において、次のとおり特定個人情報等を適正に取り扱う。

（法令遵守）

① 特定個人情報等の適正な取扱いに関する次の法令等を遵守する。

- ・ 番号法
- ・ 保護法等関連法令
- ・ ガイドライン

（安全管理措置）

② 特定個人情報等の漏えい、滅失及び毀損の防止その他の適切な管理のために必要な安全管理措置を講ずる。

（適正な収集・保管・利用・廃棄、目的外利用の禁止）

③ 特定個人情報等は、番号法に定められた事務のうち、あらかじめ本人に通知した利用目的の達成に必要な範囲内で適正に利用、収集・保管及び提供するとともに、不要となった特定個人情報等は速やかに廃棄する。また、目的外利用を防止するための措置を講ずる。

（委託・再委託）

④ 特定個人情報等を取り扱う事務の全部又は一部を委託する場合、委託先（再委託先を含む。）において、番号法に基づき学園自らが果たすべき安全管理措置と同等の措置が講じられるよう必要かつ適切な監督を行う。

（継続的改善）

⑤ 特定個人情報等の保護に関する取扱規程等及び安全管理措置を継続的に見直し、その改善に努める。

4. 問合せ先（開示請求・苦情相談等を含む。）

総務部総務課総務係 電話：043-298-4206